

# 平成30年度佐賀県健康づくり財団事業報告

## I 公益目的事業の概況に関する事項

公益目的事業として下記の7つの事業を実施しました。

1. 保健啓発事業
2. 調査研究事業
3. 保健活動従事者研修事業
4. がん患者保健支援事業
5. 健診事業
6. 健診結果フォロー事業
7. 関係団体への施設貸与事業

### 1. 保健啓発事業

県、市町や佐賀県医師会、佐賀県放射線技師会、がん患者会等の各種団体と連携し、当財団が保有している専門的な知見（疾病、予防医学、医療、保健向上のための課題等）や情報（疾病罹患の状況や、健診の方法や効果、県民自らできる健康づくりの取組み等）を活用して、健康づくりに関する正しい知識と予防思想の普及啓発に取り組みました。

#### (1) 市町保健施策等への支援

(内容)

県下全市町の健康づくり担当者を集めた会議を開催し、健診の普及や精度管理、有効な健診を実施するための意見交換を行うとともに、当財団が実施した健診結果に基づく集計・分析の結果や健診の課題等を紹介し、市町の保健事業の推進、当財団と市町との協力関係の構築を図りました。

また、がん検診率の向上に向けて、がん対策推進基本計画（国・県策定、H20年度～）が推進される中、市町ごとにがん検診結果の集計、がん・がん疑い受診者の追跡調査の結果、分析を各市町に提供し、市町の保健政策の推進に寄与しました。

(対象者)

市町の保健業務担当者等

○第1回

日時：平成30年10月26日（金） 14時～15時

会場：佐賀メディカルセンタービル 4階 城内記念ホール

参加者：県下市町担当者 約30名

内容：健診事業の実施方法、健診料金等に関する説明及び意見交換

○第2回

日時：平成31年3月7日（木）

会場：佐賀県健康づくり財団 4階 城内記念ホール

参加者：県下市町担当者 約30名

内容：健診の精度管理、実施方法、計画等に関する報告及び意見交換

講演：「糖尿病腎症の重症化予防における保健師の役割について」

佐賀大学医学部肝臓：糖尿病・内分泌内科学

教授 安西 慶三先生

(2) 講演会等を通じた啓発

(内容)

健康診断受診率の低迷が続く中、県民の健康づくりへの関心を高める必要から、県内で開催される講演会等に、当財団職員等を積極的に派遣するとともに、平成24年度からは、一般県民向けの独自の健康づくり講演会も開催し、啓発活動を充実してきました。

① 2018がん征圧県民のつどい

日時：平成30年9月22日（土）9時30分～15時

場所：アバンセ（佐賀市）

参加者：一般県民 約300名

広報：新聞広告、市町広報、案内チラシ配布

公演：幕末・維新佐賀の八賢人おもてなし隊による

三賢人の歴史寸劇

講演：「5度の手術と乳房再建1800日」

女優 生稲晃子氏

授与式：佐賀さいこう表彰（がん対策部門） 佐賀県知事より表彰

ホワイエ事業：

- ・展示・体験コーナー
- ・血管年齢測定（全国健康保険協会佐賀支部）
- ・生活習慣病情報コーナー（佐賀県国保連合会）  
（佐賀県保険者協議会）
- ・がん予防のための食事の紹介（佐賀県栄養士会）
- ・がんに関する本の紹介と貸出（佐賀県立図書館）
- ・がん治療と仕事の両立支援コーナー  
（佐賀産業保健総合支援センター）

- ・リレー・フォー・ライフ・ジャパン2018佐賀紹介コーナー
- ・がん相談ダイヤル、がん患者団体の紹介（佐賀県）
- ・レントゲンフィルム、細胞診画像及び乳がん触診モデルの展示

主催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団

後援：佐賀県、日本対がん協会、佐賀県女性と生涯学習財団、佐賀大学医学部附属病院、佐賀県医療センター好生館、唐津赤十字病院、嬉野医療センター、佐賀県市長会、佐賀県町村会、佐賀県医師会、佐賀県歯科医師会、佐賀県薬剤師会、佐賀県看護協会、佐賀県栄養士会、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、佐賀県地域婦人連絡協議会、九州国際重粒子線がん治療センター、賀県国民健康保険団体連合会、佐賀県保険者協議会、全国健康保険協会佐賀支部、佐健康保険組合連合会佐賀連合会、NPO法人クラブサポート、サガテレビ、NHK佐賀放送局、NBCラジオ佐賀、エフエム佐賀、えびすFM、ぶんぶんテレビ、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、佐賀新聞社、西日本新聞社（順不同）

### (3) 各種イベントと連携した啓発

(内容)

民間のイベント事業と連携し、当財団のブースを設けたり、検診車の見学会を行ったりして、県民の保健意識の高揚を図りました。

#### ① 乳がん予防母の日街頭キャンペーン（ピンクリボンキャンペーン）

日時：平成30年5月13日（日）10時～17時

会場：ゆめタウン武雄（武雄市）、ゆめタウン佐賀（佐賀市）

エレナ伊万里店（伊万里市）、フレスポ鳥栖（鳥栖市）

イオン唐津ショッピングセンター（唐津市）

主催：佐賀県

参加内容：啓発チラシの配布活動

#### ② 世界肝炎デー2018 in 佐賀でのイベント（肝炎ウイルス検査）

日時：平成30年7月29日（日）14時～17時

会場：ゆめタウン佐賀

主催：佐賀県

参加内容：受付・採血などを実施

③さが子育て応援フェスタ2018

日時：平成30年9月8日（土）・9日（日）

両日とも10時～16時

会場：佐賀市立諸富文化体育館ハートフル

主催：STSサガテレビ

参加内容：乳がん検診車の車内見学、技師による検診方法・撮影画像の説明、保健師による乳房触診モデルを使った自己触診指導などを実施

④リレー・フォー・ライフ・ジャパン2018佐賀

日時：平成30年9月22日（土）12時～・23日（日）～12時

会場：どんどんどんの森広場

主催：リレー・フォー・ライフ・ジャパン佐賀実行委員会

公益財団法人日本対がん協会

参加内容：24時間のリレーウォークイベント会場にブースを設け、佐賀県がん患者団体等と協力し、がんに関する情報提供を行いました。

⑤ばぶばぶフェスタ2018

日時：平成30年10月14日（日）10時～16時

会場：どんどんどんの森広場、アバンセ

主催：佐賀県・佐賀新聞社

参加内容：会場内に専用ブースを設け、特に来場が多い女性を対象に、パネルの掲示、啓発資料の配布、保健師による乳房触診モデルを使った自己触診指導などを実施

⑥さが健康フェスタ2018 ピンクリボンキャンペーン

日時：平成30年10月20日（土）12時30分～16時

会場：アバンセ（佐賀市）

主催：佐賀県

参加内容：会場内に乳がんに関するブースを設け、パネルや乳房触診モデルを使った自己触診指導などや、乳がん検診車の車内見学、技師による検診方法・撮影画像の説明及び模擬体験を実施

⑦乳がん検診啓発活動

日時：平成31年3月2日（土）8時30分～11時

平成31年3月3日（日）8時30分～11時

会場：佐賀メディカルセンタービル

主催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団

実施内容：乳がん検診未経験者及び3年以上未受診者を対象にした検診体験

参加者 3月2日 55名 3月3日 50名

⑧子宮がん検診啓発活動

日時：平成31年3月23日（土）

会場：佐賀メディカルセンタービル

主催：公益財団法人佐賀県健康づくり財団

実施内容：子宮がん検診未経験者及び3年以上未受診者を対象にした検診体験

参加者：11名

(4) インターネットや広報誌を通じた広報・啓発

当財団のホームページ、広報誌「さが健財だより すこやか」により、生活習慣病等についての知識、健康づくりに取り組む事業所の紹介、健康づくりの実践のすすめなどの情報を提供しました。

① 「さが健財だより すこやか」の発行

発行回数：年間2回（夏号・新春号）

送付先：県、市町、医療機関、薬局、事業所等

発行部数：夏号4,000部、新春号4,000部

サイズ・ページ数：夏号 A4サイズ8ページ

新春号 A4サイズ10ページ

(5) 公益財団法人結核予防会、公益財団法人日本対がん協会と連携した広報・啓発

① 結核予防週間及び複十字シール募金運動

結核予防週間（9月24日～30日）には、佐賀メディカルセンタービル内の掲示板に結核予防等と呼び掛けるポスターを掲示しました。

また、企業等に対する募金活動、健康を守る佐賀県婦人の会の協力を通じた募金活動を実施し、その募金は公益財団法人結核予防会に集約して、結核に関する医療研究や広報活動等に活用されています。

○平成30年度募金実績額：1,105,282円

健康を守る佐賀県婦人の会が各地域で実施した募金活動、事業所等を対象にした郵便による募金活動等を行いました。

## ②がん征圧月間及び募金活動

9月の「がん征圧月間」に、佐賀メディカルセンタービル内の掲示板にがん征圧を呼びかけるポスターの掲示、新聞広告を実施するとともに、市町や公共施設、医療機関、報道機関等にごがん征圧を訴えるポスターを送付して啓発に努めました。

また、啓発活動と合わせて、県や保健福祉事務所、医師会、事業所等の協力の下、がん征圧のための寄付金（募金）を集め、がん電話相談ダイヤル事業の財源の一部とするなど、がん対策に活用しました。

### ○啓発事業の実績

・新聞広告 がん征圧月間：佐賀新聞（9月25日）

・ポスター配布先

県、保健所、市町、国公立病院、県医師会会員、  
県歯科医師会会員、県薬剤師会会員、県婦人連絡協議会、  
報道機関等

・ポスター配布枚数 1,000枚

○平成30年度募金実績額： 527,000円

## ③保健関連刊行物等による情報提供

結核予防会、日本対がん協会が、全国の支部を通じて収集した健診情報や保健に関する新たな情報を掲載した定期情報誌「複十字」（結核予防会毎月発行、無料）、「対がん協会報」（日本対がん協会隔月発行、有償購入）を、行政機関や公共施設、当財団が健診を実施している事業所等、約200カ所に送付して情報提供を行いました。

### 〔事業実施形態・財源〕

- ・ (1)～(4)は、健診・検査事業収益を財源としています。
- ・ (5)は、結核予防会本部からの交付金、がん征圧募金及び当財団の健診・検査事業収益を財源としています。

## 2. 調査研究事業

健診・検査結果、追跡調査結果等のデータを集計分析し、健診・検査事業の精度管理、対外的な情報提供に活用しました。

(1) 事業年報等の報告書による情報提供

平成28年度に当財団（旧・総合保健協会）が実施した全ての健診・検査のデータの集計・分析結果や研究活動成果を事業年報として取りまとめ、医療関係機関等に配布しました。

なお、同データは、日本対がん協会にて全国集計及び分析を行い、「がん検診の実施状況」として公表されました。

○内容

- ・健診・検査事業における受診者数、受診率、精密検査率、疾病発見数（追跡調査結果）及びその経年変化状況など
- ・研究事業の発表成果等

○配布先

県、保健所、市町、健康保険者、県・地区医師会、健診機関、佐賀大学医学部、医療機関、報道機関等

○配布数 約150部

(2) 学会・学術集会等への参画

がん検診の精度の向上を図るため、がん検診の際のX線撮影や細胞診などに関する学会等に参画しました。

- ・ 8月25日～26日 第75回細胞検査士教育セミナー
- ・ 9月8日～9日 第76回細胞検査士教育セミナー
- ・ 9月15日 日本消化器がん検診学会幹事会
- ・ 9月15日 第151回マンモグラフィ更新技術講習会
- ・ 3月7日～9日 平成29年度診療放射線技師研修会
- ・ 10月11日～13日 日本臨床検査自動化学会
- ・ 11月17日～18日 第57回日本臨床細胞学会秋季大会
- ・ 12月20日～21日 30年度結核予防胸部画像精度管理研究会
- ・ 2月28日～3月1日 第42回保健師・看護師研修会
- ・ 3月2日 日本医師会臨床検査精度管理調査報告会
- ・ 3月8日 日本臨床検査技師会精度管理調査報告会

(3) がん検診精度管理事業（県委託事業）

健康診断で実施したがん検診の診断結果、医療機関に対する追跡調査で把握した最終診断結果等を検証し、がん検診の精度管理に努めました。

①肺がん 症例検討及び検診技術の評価検討

期日：（第1回）平成31年2月18日～平成31年3月1日

（第2回）平成31年3月25日（月） 19：00

会場：公益財団法人 佐賀県健康づくり財団（1階読影室）

対象：医師

参加者：29名

内容[講師]

(第1回)・肺がん検診症例検討及びフィルムの評価

(第2回)・肺がん検診症例検討及びフィルムの評価

・肺がん検診精度管理指標

講師 佐賀大学医学部放射線科 教授 入江裕之

講師 佐賀県健康づくり財団医師 甲佐和宏

## ②乳がん症例検討及び検診技術の評価検討

期日：(第1回)平成31年2月18日(月)～平成31年3月8日(金)

(第2回)平成31年3月15日(金) 19:00～

会場：公益財団法人佐賀県健康づくり財団 (1階読影室)

対象：医師

参加者：38名

内容[講師]

(第1回)平成28年度の乳がん検診で発見された20症例の読影

(第2回)平成28年度の乳がん検診で発見された20症例の検討及び健診技術の評価検討会

講師 今村病院医師 岸川圭嗣 先生

## ③子宮がん例検討及び検診技術の評価検討

### (4) 対策型胃内視鏡検診運営委員会事業（県委託事業）

(内容)

がん検診に関する国の指針が改正され、平成28年4月1日から施行されたのに伴い、胃がん検診の方法として新たに胃内視鏡検診が導入されました。

当財団は、健診情報の集計分析に必要な総合的情報システムを有し、データ管理のノウハウも有しているところから、平成29年度から検診データの管理等の業務を県（実施主体は市町であるが、市町が県に事務を委任）から受託し、県内市町で実施される胃内視鏡検診データを一元的に集計・分析することによって、胃内視鏡検診にかかる精度管理の維持・向上につなげています。

また、胃内視鏡検査の精度を確保するために、運営委員会において検査医の認定、検診実施機関の指定を行うこととされており、その事務を実施

しました。

\*対策型胃内視鏡検査について

市町が実施する検診のうち、がん検診については、医学的な根拠に基づき、効果的な実施方法に関する指針を国が作成しています。

胃がん検診については、従来は、胃部エックス線検査のみを検診方法と定めていましたが、平成28年度から、受診者の選択によって「胃内視鏡検査」の方法によることができるように改正されました。

新たに胃内視鏡検査を住民健診の方法として実施するためには、検診医師・設備などの検診体制を確保するとともに、検診精度を確保するための方策を講じることが重要となっています。

このため、検診の実施主体である市町が胃がん検診を適切に実施するために、専門家が関与する運営委員会を設けて、検診の実施体制の確保や精度管理等の方針を決定することとされました。

県内市町は、運営委員会事務を佐賀県に委任し、広域的な運営委員会が設置されることとなり、当財団が、運営委員会に関する事務を受託することとなりました。

運営委員会の主な事務は、以下のとおりです。

- ①胃がん検診内視鏡検査の運営方針（健診の実施方法、検査医の要件決定・認定、検診実施機関の指定）
- ②読影委員会の管理
- ③検査医及びメディカルスタッフの胃がん検診内視鏡検査研修会の開催
- ④胃がん検診内視鏡検査偶発症対策、胃がん検診内視鏡検査健診データベースの管理
- ⑤その他、胃がん検診内視鏡検査の精度管理に必要な事項の検討・評価

なお、運営委員会は、胃がん検診の専門医、地域の検診医等で構成されます。

対策型胃内視鏡検診の検査医認定基準、健診実施機関指定基準の決定、検査医の認定、健診実施機関の指定のための事務を執行し、運営委員会を開催しました。

また、胃内視鏡検診実施結果に関するデータベースを構築・記録しました。

- ・運営委員会の開催  
日時：平成31年2月14日（木）19時～  
場所：佐賀県健康づくり財団3階研修室
- ・健診実施機関の登録件数 53施設  
（平成30年度実施地域は、鹿島、武雄、神埼、嬉野、小城、多久、杵島、藤津、西松浦）

(5) 臨床検査精度管理事業

①佐賀県臨床検査精度管理調査

調査期間：平成30年10月17日（水）～31日（水）

参加施設：調査対象施設 53施設 一般参加医療機関128施設  
合計181施設

②佐賀県臨床検査精度管理調査報告会

日時：平成31年3月16日（土）15時00分～17時30分

場所：佐賀メディカルセンタービル4階城内研修ホール

内容：・臨床検査精度管理調査の解析報告・情報提供

・特別講演「遺伝子パネル検査の仕組み・課題・展望」

講師：熊本大学院生命科学研究部臨床病態解析学分野

教授 松井啓隆 先生

出席者数：117名（医師、臨床検査技師他）

〔事業実施形態・財源〕

- ・(1)(2)(5)は財団独自の事業で、健診・検査事業収益を財源にしています。
- ・(3)(4)は佐賀県からの委託事業であり、受託収益を財源にしています。

3. 保健活動従事者研修事業（県委託事業）

健診・検査や特定保健指導等の業務に従事する医療資格者のための研修等を実施し、健診等に関する知識・技術の向上を図りました。

(1) 生活習慣病検診従事者講習会（県委託事業）

①第152回佐賀県胃癌・大腸癌検診医会研修会

期日：平成30年11月17日（土）16:00～17:30

会場：佐賀メディカルセンタービル 4階

対象：医師

参加者：96名

内容[講師]

一般演題

座長：佐賀大学医学部附属病院消化器内科

病棟医長 鶴岡 ななえ 先生

「胃癌検診における内視鏡検査の基本」(VTR)

佐賀大学医学部 消化器内科 芥川 剛至 先生

#### 特別講演

座長：佐賀大学医学部附属病院光学医療診療部

部長・診療教授 江崎 幹宏 先生

「腸内細菌をめぐる最近トピックス」

滋賀医科大学医学部消化器内科 教授 安藤 朗 先生

#### ②佐賀県肺がん対策医会セミナー

期日：平成31年1月10日(木) 18:30～20:10

会場：佐賀メディカルセンタービル 4階

対象：医師

参加者：95名

内容[講師]

#### 一般演題

座長：佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 高橋浩一郎 先生

#### I. 佐賀県肺がん対策医会派遣報告

##### ①第59回日本肺癌学会学術集会

佐賀県医療センター好生館呼吸器外科 岡本 祐介 先生

#### II. 佐賀大学で経験した症例報告

##### ①「免疫チェックポイント阻害薬により薬剤性肺障害を来した非小細胞肺癌3例」

佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 平川治樹 先生

##### ②「画像検査が術前診断に有用であった肺 colloid adenocarcinoma の一例」

佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 小楠真典 先生

#### 特別講演

座長：佐賀大学血液・呼吸器・腫瘍内科 荒金尚子 先生

演題：『呼吸器感染症 温故知新～呼吸器感染症診療における非専門医

と専門医の役割とは～』

演者：琉球大学医学部附属病院 呼吸器内科／臨床研究センター  
准教授 原永 修作 先生

③子宮（頸）がん検診従事者講習会

期日：平成31年2月16日

会場：佐賀市医師会館 3階講堂

対象：医師、臨床検査技師（細胞検査士）

参加者：92名

〔特別講演Ⅰ〕

- ・ 取扱い規約改定の注意点と乳癌サブタイプから考える組織像と細胞像  
久留米大学医療センター 准教授 医師 山口 倫

〔特別講演Ⅱ〕

- ・ 婦人科細胞 UP-TO-DATE  
熊本大学医学部附属病院 病理診断科 教授 医師 三上 芳喜

〔一般演題Ⅰ〕

- ・ 小児の頭蓋骨原発 Ewing sarcoma / PNET の1例  
佐賀大学医学部附属病院 病理部・病理診断科 技師 北村 捷
- ・ 尿細胞診3年間の再検討：判定基準の見直しとスキルアップを目指して  
佐賀大学医学部附属病院 病理部・病理診断科 技師 田中 祐也

〔一般演題Ⅱ〕

- ・ 胸水のセルブロックによる免疫染色が有用であった類上皮血管内皮腫の一例  
唐津赤十字病院 検査技術課 技師 轟田 有紗
- ・ 細胞診で組織型推定に苦慮した膣悪性黒色種の一例  
地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 検査部 技師 吉川 慶子

(2) 佐賀保健指導支援ステーション事業（県委託事業）

①基礎研修コース

厚生労働省の研修ガイドラインに沿った研修

【基礎研修①】

期日：平成30年10月14日（日）・28日（日）

会場：佐賀メディカルセンタービル3階研修室および

#### 4階城内記念ホール

研修修了者：54名

内容[講師]

- ・特定健診・特定保健指導の理念・制度・仕組み  
特定保健指導の流れ  
生活習慣病やメタボリックシンドロームに関する知識  
講師 佐賀県国民健康保険課主任保健師 山口直美氏
- ・エネルギー収支を改善するための保健指導  
講師 西九州大学 健康栄養学科教授 久野一恵氏
- ・服薬に関する保健指導  
講師 佐賀県薬剤師会理事 江頭義満氏
- ・喫煙習慣者への保健指導  
講師 佐賀県健康づくり財団医師 甲佐和宏氏
- ・飲酒習慣者への保健指導  
講師 肥前精神医療センター医師 福田貴博氏
- ・初回面接  
講師 ライフスタイル医科学研究所所長  
西九州大学特命教授 庄野菜穂子氏
- ・全体のまとめ  
自己学習に向けたヒント  
講師 ライフスタイル医科学研究所所長  
西九州大学特命教授 庄野菜穂子氏

#### 【基礎研修②】

期日：平成30年11月11日（日）

会場：佐賀メディカルセンタービル3階研修室

研修修了者：31名

内容[講師]

- ・特定健診・特定保健指導、生活習慣病予防に関する最新情報  
行動変容に関する理論と実践  
講師 ライフスタイル医科学研究所所長  
西九州大学特命教授 庄野菜穂子氏
- ・検査値の見方、食生活、身体活動の強化プログラム  
講師 ライフスタイル医科学研究所所長  
西九州大学特命教授 庄野菜穂子氏
- ・困難事例の検討  
講師 あだち健康行動学研究所所長 足達淑子氏

・評価

講師 佐賀県国民健康保険課主任保健師 山口直美氏  
全体のまとめ(質疑・応答)

講師 佐賀県国民健康保険課主任保健師 山口直美氏

②指導力向上研修コース

【Aコース】

期日：平成30年12月9日（日）

会場：佐賀メディカルセンタービル3階研修室

研修修了者：38名

内容[講師]

I. 保健指導の展開

受け取る側の気持ちに配慮した保健指導の実際

II. 保健指導の評価

保健指導従事者自身の評価

プロセス評価の有効的方法とアウトカム評価

保健指導の実施過程、情報収集、目標設定、指導

講師 長野県立大学健康発達学部教授 管理栄養士 笠原賀子氏

【Bコース】

期日：平成31年1月13日（日）

会場：佐賀メディカルセンタービル4階城内記念ホール

研修修了者：87名

内容[講師]

・効果のある特定保健指導のすすめ方ー実践事例を通してー  
健診結果の読み取りと個別に対応できる保健指導の実際

講師 保健活動を考える自主的研究会

保健師 門田しず子氏

また、研修で育成した特定保健指導業務に従事できる有資格人材を、特定保健指導実施義務を担う市町等の保健指導事業に適切に活用し、特定保健指導を円滑に行うために、特定保健指導を実施する際に活用できる人材を登録し、県内健康保険の各保険者に情報提供しました。

登録人材数：71名（平成30年度末現在）

保健師：29名、管理栄養士：36名、看護師：10名

(3) 対策型胃内視鏡検診運営委員会事業（研修会）（県委託事業）

(内容)

がん検診に関する国の指針の改正(平成28年4月1日施行)に伴い、  
胃がん検診の方法に胃内視鏡検診が導入されたため、その精度管理のため  
の平成29年度から研修事業を実施しました。

(対象)

医師、看護師、臨床検査技師等

(第1回)

期日：平成30年6月23日(土)

会場：佐賀メディカルセンタービル 4階

対象：医師、診療放射線技師

参加者：147名

内容[講師]

- ①平成28年度胃癌集検報告、発見胃癌を中心に
- ②平成28年度大腸癌集検報告、発見大腸癌を中心に
- ③便秘異常治療の最近の話題
- ④大腸早期癌の診断・治療とその後のサーベイランス

国立がんセンター中央病理内視鏡センター長 斎藤 豊先生

(第2回)

期日：平成30年8月4日(土)

会場：グランデはがくれ

対象：医師、診療放射線技師

参加者：120名

内容[講師]

- ①高齢者に対する胃ESD、不完全切除例への対応
- ②佐賀県の若年者から胃癌撲滅プロジェクトと今後の展望
- ③より良いピロリ菌除菌のための工夫と注意点
- ④中学生除菌治療法の可否

日本大学消化器・肝臓内科 後藤田 卓志先生

(第3回)

期日：平成30年11月17日(土)

会場：佐賀メディカルセンタービル 4階

対象：医師、診療放射線技師

参加者：96名

内容[講師]

①胃癌検診における内視鏡検査の基本

②腸内細菌をめぐる最近のトピックス

滋賀医科大学医学部消化器内科 教授 安藤 朗先生

〔事業実施形態・財源〕

- ・(1) 生活習慣病検診従事者講習会は、佐賀県からの委託料を財源としています。
- ・(2) 佐賀保健指導支援ステーション事業は、佐賀県、県内市町、佐賀県医師会、佐賀県看護協会、佐賀県栄養士会、健保組合、全国健康保険協会佐賀県支部、共済組合の代表者で構成する企画会議で、研修計画等を決定し、当財団が事務局として事業を推進しています。  
佐賀県からの委託料を財源としています。
- ・(3) 対策型胃内視鏡検診運営委員会事業は、市町から委任を受けた佐賀県からの委託事務で、佐賀県からの委託料が財源です。

#### 4. がん患者保健支援事業

平成27年9月に佐賀県がん総合支援センターを設置し、がんの患者・家族など、がんに関する悩みをもつ方に対して、不安や悩みの解消、治療・日常生活への意欲の増進等を支援するため、面談や電話相談、患者等間の交流事業を実施しました。

個々のがん患者等に対しては、面談や電話相談と交流事業で相乗的な支援ができるよう取り組みました。

##### (1) がん相談事業（県委託事業）

電話相談業務専任の相談員（週5日の相談日を保健師・看護師5名で分担）を配置し、相談専用ダイヤルを設けて、がん患者やその家族をはじめ、がんに関する悩みを持つ県民からの相談に対応しました。

・相談開設日：毎週 月～金曜日 9時30分～13時00分  
14時00分～16時30分

・電話番号：0120-246-388（フリーダイヤル）

・広報：当財団のホームページ、ポスターの掲示（医療機関等）、検診車ボディへの表示、チラシの配布、新聞広告等

・電話相談件数：121件（H29年度：122件）

・面談件数：57件（H29年度：3件）

(2) がん患者交流事業（県委託事業）

がん患者の闘病に伴う患者・家族の心身両面でのさまざまな負担を軽減するため、ピアサポート及び専門家による支援の観点から、レクリエーションや親睦交流会を内容とする交流事業を実施しました。

なお、スタッフとして、臨床心理士、がん相談員、保健師等の医療資格者のほか、県内がん患者団体のリーダー等がピアサポーターとして参画しました。

①がん患者・家族つどいの会

・第1回がん患者・家族つどいの会

日 時：平成30年7月9日(月) 13:00～16:00

会 場：佐賀メディカルセンタービル3階研修室

参加者：39名

内 容：1. レクリエーション

超簡単！エコクラフトを楽しもう

講師：高見明美氏、他1名

2. グループ別懇談会（3グループ）

グループごとにファシリテーター（臨床心理士、がん相談員、保健師）ピアサポーター（サバイバー）を配置して実施懇談の内容は下記のとおり

自己紹介、体験談、治療の現状・悩み、セカンドオピニオン、治療方法、家族からの支え、病气進行への不安、生きがいや趣味等

3. スタッフによる反省会

・第2回がん患者・家族つどいの会

日 時：平成30年11月24日(土) 13:00～16:00

会 場：みやき町役場中原庁舎2階研修室

参加者：35名

内 容：1. レクリエーション

消しゴムでオリジナルはんこを作ろう

講師：隈本ヒデ子氏、他1名

2. グループ別懇談会（3グループ）

グループごとにファシリテーター（臨床心理士、がん相談員、保健師）ピアサポーター（サバイバー）を配置して実施懇談の内容は下記のとおり

自己紹介、体験談、治療の現状・悩み、セカンドオピニオ

ン、治療方法、家族からの支え、病気進行への不安、生きがいや趣味等

・第3回がん患者・家族つどいの会

日時：平成31年3月11日(月) 13:00～16:00

会場：佐賀メディカルセンタービル1階健康支援センター  
すこやかキッチンスタジオと多目的ルーム

参加者：33名

内容：1. レクリエーション

今すぐ作れる“簡単クッキー”

講師：松本美佐子氏、他3名

2. グループ別懇談会（3グループ）

グループごとにファシリテーター（臨床心理士、がん相談員、保健師）ピアサポーター（サバイバー）を配置して実施懇談の内容は下記のとおり

自己紹介、体験談、治療の現状・悩み、セカンドオピニオン、治療方法、家族からの支え、病気進行への不安、生きがいや趣味等

3. スタッフによる反省会

②地域型がんサロン事業

上記つどいの会では年に1回、当財団（佐賀市）以外の地域を巡回して開催してきましたが、各地域の交流会への参加希望に十分に伝えることができないため、各地域のがん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できる地域型がんサロン（地域版がん患者等つどいの会）を開催。

- ・開催時期 毎月又は隔月1回
- ・開催場所 県内4カ所（鳥栖、多久、唐津、杵島）

③常設型がんサロン事業

佐賀メディカルセンタービル1階に常設のがんサロン（さん愛プラザ）を設置し、がん経験者等のボランティアの協力を得て、受診している医療機関やがんの部位に関係なく誰でも参加できるがんサロンを開催。

- ・開催場所 佐賀メディカルセンタービル1F
- ・開設日時 毎週月～金曜日 9時00分～17時00分  
毎月第3日曜日 13時00分～16時00分

- ・ピアサポーター 1名（専従）
- ・内 容 がん経験者、その家族等を対象にした交流サロン
- ・ご利用者件数 711件

(3) がんピアサポーター養成事業（県委託事業）

上記の地域型がんサロン事業をはじめ、県内の医療機関やがんサロン等において、ピアサポーターとして活動する人材を養成するための研修会を開催。

- ・第1回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

日 時：平成30年6月24日(日) 13:00～16:00

会 場：佐賀メディカルセンタービル3階研修室

内 容：講義1「治療と仕事の両立支援」

独立行政法人労働者健康安全機構佐賀産業保健総合支援センター  
保健師 家永佐智子

特定社会保険労務士 吉村多恵子氏

講義2「がん患者さんのための外見ケア」

資生堂ジャパン株式会社 九州・沖縄支社 大花美代子氏

受講者：23名

- ・第2回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

日 時：平成30年10月28日(日) 13:00～16:00

会 場：佐賀メディカルセンタービル3階研修室

内 容：講義1「健康的なサプリ活用法」

佐賀県薬剤師会顧問 高祖順一氏

講義2「がん治療の最前線」

佐賀大学医学部附属病院副病院長 木村晋也氏

受講者：16名

- ・第3回がんピアサポーター・フォローアップ研修およびおしゃべりサロン事業従事者等研修会

日 時：平成31年2月24日(日) 13:00～16:00

会 場：佐賀メディカルセンタービル3階研修室

内 容：講義1「ピアサポーター“がん”と向き合う」

佐賀大学医学部附属病院助教 松島 淳 氏

受講者：18名

・がんピアサポーター・スキルアップ研修

日 時：平成31年2月24日(日) 10:00～11:00

会 場：九州国際重粒子線がん治療センター

内 容：講義「重粒子線がん治療について」

講師：佐賀県国際重粒子線がん治療財団専務理事 北村 信 氏

受講者：19名

[事業実施形態・財源]

・がん相談事業・がん患者交流事業及びがんピアサポーター養成事業は、佐賀県からの委託料、健診・検査事業による収益及び募金収益を財源にしています。

(4) その他

①国際小児がんデー（2月15日）への協力

佐賀県メディカルセンタービル1階エントランスにゴールドリボンツリーを設置した他、パネル展示（1月31日～2月26日）、佐賀MCビル（西壁面）をゴールド（黄色）にライトアップ（2月12日～17日）しました。又、チャリティーグッズ配布のMCビル入居団体への案内、取りまとめ、さん愛プラザへの啓発資料の設置、さがん情報掲載などを行い啓発活動に協力しました。

5. 健診・検査事業

(1) 平成30年度は佐賀メディカルセンタービル内の佐賀県健診・検査センターで本格的に健診事業を開始しました。特に同センターには予防や早期発見を目的とした健康診断について、受診しやすい環境を整えるため男女別エリアを設け、プライバシーに配慮し、受診者増に努めました。また、健診車両の無償貸与等の佐賀県の支援を得ながら、巡回健診をはじめ、公民館健診やコンビニ健診など受診者の利便に配慮した健診・検査事業を展開しました。

①巡回健診

佐賀県から無償で貸与された検診車（16台）及び財団整備の検診車（3台）により、事業効率が悪い過疎地域や山間部地域、受診者数が少ない学校の巡回などを含めた県下全域で巡回健診を実施しました。

②受診機会の拡大のための事業

健診受診機会の選択肢を広げる観点から、通常のX線撮影装置では撮

影が困難な障害者等に対するポータブル撮影や、来所可能な一般の受診者や検診予定日に受診できなかった受診希望者が受診しやすいよう、巡回検診の他に週2回の協会内健診を実施しました。

また、土日祝日の健診や夜間健診のほか、乳がん検診・子宮がん検診などの女性向けの検診については、女性スタッフだけのレディスデーを設けるなど、健診実施者の要請に積極的に対応し、受診しやすい健診環境づくりに取り組みました。

- \*土日祝日健診 57日間
- \*夜間検診 5日間
- \*レディスデー（女性向け検診日） 8日間

#### 〔実施主体による事業区分〕

当財団が行っている健診・検査事業は、実施主体によって分けると以下のようになります。

- ・市町が実施する特定健康診査、がん検診等  
根拠法令等；「高齢者の医療の確保に関する法律」「健康増進法」等
- ・事業所健診  
法令等：労働安全衛生法等  
対象：事業所の労働者
- ・学校が行う生徒、職員の健診  
法令等：学校保健安全法  
対象：学校の児童、生徒、学生及び職員
- ・事業所、学校、施設等が行う結核検診  
法令等：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律  
対象：事業所の労働者、学校の学生・生徒等、施設の入所

#### 〔事業実施形態・財源〕

上記健診の実施者（市町、学校等管理者、事業主等）からの依頼を受けて実施しており、健診・検査事業の収益を財源にしています。

## 6. 健診結果フォロー事業

### (1) 結果説明会の支援等

市町が行う健診実施後の受診者への結果説明会などに当財団の保健師を派遣し、住民個々の保健への理解促進と健康管理についての指導を行うとともに、要精密検査の対象者には個別の受診勧奨を実施しました。

(平成30年度の実績)

- ・派遣団体数 1市、事業所

- ・派遣回数 4回
- ・実施場所 保健センター等

## (2) 特定保健指導事業

特定健康診査後の特定保健指導が必要な対象者に対して、市町等の委託を受け、専門的な保健指導を実施しました。

### (平成30年度の実績)

- ・実施団体 神崎市、太良町、上峰町、佐賀銀行、建設国保
- ・実施者数 123名
  - うち動機づけ支援 101名
  - うち積極的支援 22名

### [事業実施形態・財源]

- ・(1) は、一部（個別指導を内容とする結果説明会）は保健指導事業収益を財源に実施しており、その他は、健診・検査事業収益を財源に実施しています。
- ・(2) は、保健指導事業収益を財源に実施しています。

## 7. 関係団体への施設貸与事業

当財団が保有する城内記念ホール（4階）及び研修室（3階）について、当財団の用途に優先使用した上で、県民の健康増進及び疾病の予防に資する団体へ、施設を貸与（公益財団佐賀県健康づくり財団研修施設使用規程に基づき、使用料を徴収）

### (平成30年度実績)

貸与回数：123回 徴収金額：1,640,251円

## II 収益事業の概況に関する事項

収益事業として下記の事業を実施しました。

### 1. 臨床検査事業

県内の医療機関の診療支援の一環として、検体検査を主体とし、医療機関からの委託による検査として、尿・糞便等検査、血液学的検査、生化学的検査、免疫学的検査、輸血検査、微生物学的検査、病理学的検査を実施しました。臨床検査の実施に当たっては、検査結果の質を担保するため、各事業の外部精度管理調査に参加し、精度管理の向上を通して、医療機関からの信頼を得られるよう取り組んでいます。

また、医療機関からの委託検査は、診療を適切にサポートする上で迅速な検査結果の提供が重要であることから、検体回収に当たっては、こまやかな集配体制

で、より速やかに検査に取り組みました。尚、急ぎの検査結果については、電話・FAXにて報告しています。又、インターネットを活用した臨床検査データ通信システム「web きゃどらいん」により、迅速かつ利便性の高い情報サービス提供を行っています。